

水稲・だいず・えだまめの重要害虫に効果を発揮!! **収穫7日前まで使える、仕上げ防除の切り札!!**



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリカスミカメ



クモヘリカメムシ



イチモンジカメムシ



フタスジヒメハムシ



トビイロウンカ



ツマグロヨコバイ



ダイズサヤタマバエ被害



フタオビコヤガ

休耕田の
 カメムシ防除
 にも使えます

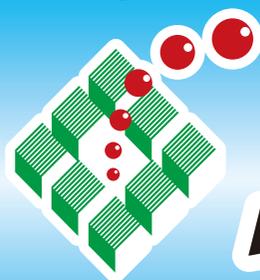


農林水産省「稲発酵粗飼料
 生産・給与技術マニュアル」
 に掲載された農薬です。

農林水産省登録
 第20962号

殺虫剤

三井東圧



アルバリン®

粉剤DL

殺虫剤分類 4A

アルバリンはアグロ カネショウ株式会社の登録商標です。

特長

1. カメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・イナゴ類などの、水稻害虫に効果を発揮。特にカメムシ類に対しては、吸汁阻害効果で斑点米を防ぎます。
2. だいず・えだまめのカメムシ類・フタスジヒメハムシ・ダイズサヤタマバエ防除、休耕田のカメムシ防除にも活用できる薬剤です。
3. 稲・だいず・えだまめに、収穫7日前まで使えます!

■適用害虫および使用方法

(2021年12月22日付拡大登録内容を含む)

作物名・適用場所	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類、ツマグロヨコバイ カメムシ類、イナゴ類 イネドロオイムシ ニカメイチュウ フタオビコヤガ	3kg/10a	収穫 7日前 まで	3回以内	散布	4回以内 育苗箱への処理及び側条施用は 合計1回以内、本田での散布、 空中散布、無人航空機散布は合計3回以内
だいず	カメムシ類 フタスジヒメハムシ ダイズサヤタマバエ			2回以内		3回以内 は種時の土壌混和は1回以内、 散布、空中散布、 無人航空機散布は合計2回以内
えだまめ	カメムシ類			3回以内		3回以内
水田作物・畑作物* (休耕田)	カメムシ類	—	—	3回以内	—	3回以内

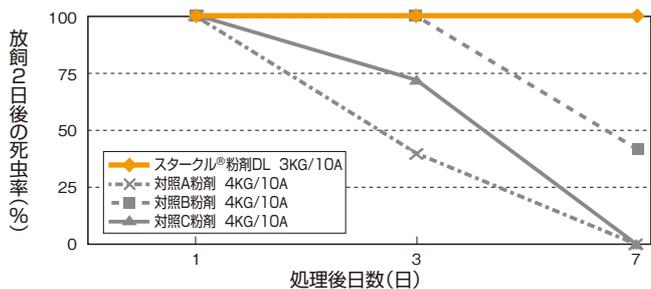
*ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田

■試験成績

水稻・カメムシの試験は三井化学社内試験、だいず・フタスジヒメハムシの試験は平成14年「新農薬実用化試験成績」(日本植物防疫協会)より一部転記

水稻・カメムシ類への効果と残効性

平成13年 三井化学株式会社

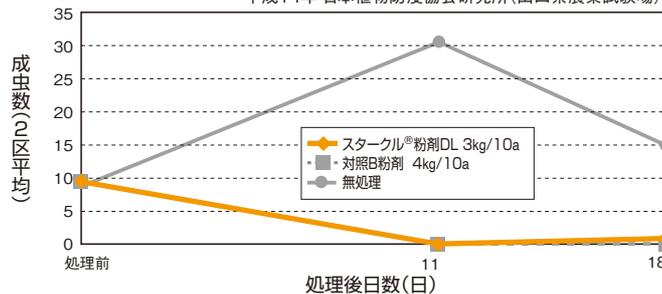


試験方法：所定量の薬剤をベルジャーダスターで散布したポットを網で覆い、処理1、3、7日後にポット内にアカスジカスミカメを放飼し、それぞれ2日後の死虫率を調査した。

【まとめ】スタークル®粉剤DL処理区では、処理7日後に放飼したカメムシにも高い効果が認められた。

だいず・フタスジヒメハムシへの効果

平成14年 日本植物防疫協会研究所(山口県農業試験場)



対象害虫発生状況：少発生 品種：サチユタカ 開花期：7月28日

試験方法：9月2日(子実肥大中期)に所定量をミゼットダスターを用いて散布した。虫数調査：条間に長さ70cmの布を敷いて、各区1ヶ所70cm×60cm(約10株)を10ヶ所払い落とし、フタスジヒメハムシの成虫を計数した。

【考察】対照剤と比較して効果はほぼ同等で、無処理区と比べると効果が高かった。

⚠️効果・薬害等の注意

- 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を1目盛程度しぼって散布してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチ等の巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②養蜂が行われている地区や受粉等を目的としてミツバチ等を放飼している地区で使用の場合は、関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

⚠️安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
 - 散布の際は農薬用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の手当を受けてください。皮膚等にかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の手当を受けてください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ○空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

*本印刷物は2021年12月22日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

ABD1D01F



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mitsui-agro.com/>